

2016/12/02

卓 381 Only 29 days left this year

入試も早い日程のものはずでに。

校内の期末考査も, 12/1 から。

どちらさまも, 本番モード。

ということすみません,

本日はこのへんで。

オプションで,

「アメリカ合衆国の州名当て

駄洒落なぞなぞ」を, 22題。

試験を目前にひかえて, お読みだとおっしゃる皆さんは,

そうですね…,

気分転換で読むのを, 8分以内 と自制して,

勉強の続きに戻りましょう。

パワーアップ, がんばってくださいね。



(2016/11/25 17:39)

【例】 お風呂に入っていそうな州 (州)

【答え】 (ニューヨーク州)

01. 熱湯が多そうな州 (州)

02. 朝の挨拶をする州 (州)

03. 剣道で攻めている州 (州)

04. 新しい体操着のような州 (州)

05. 虫菌だけは無いという州 (州)

06. 刺殺でかたき討ちする州 (州)

07. 島が道だけでできてそうな州 (州)

08. じつは鉛筆がルージュだった州 (州)
09. 勤が当たったことを誇っている州 (州)
10. 山のとっぺんを伐採したような州 (州)
11. 日照りに悩まされて嘆いている州 (州)
12. 自分はタンスの防虫剤だという州 (州)
13. ジャニーズで三宅君と滝沢君な州 (州)
14. ミネラルウォーターを販売している州 (州)
15. 驚いた後に、わーっと言うことにした州 (州)
-
16. 名門眼鏡店のメガネをしてる豚のような州 (州)
17. おばあちゃんとおじいちゃんに驚いている州 (州)
18. おばあちゃんとママが来たので驚いている州 (州)
19. 床板とかきしんだうえに、ぶつかっちゃった州 (州)
20. 家の敷地の入口なのに家具が置かれている州 (州)
21. あたると思ってたのにくじがはずれてしまった州 (州)
22. いろいろなにか入ってきちゃってる胃袋のような州 (州)

5問追加です(12/5)。

23. 酢の物の素材が当てられなくて、蛸と明かされる州 (州)

24. 見事に同じような大きさを掘られている州 (州)

25. 体育会系の挨拶でパーティーしている州 (州)

26. 「へ」と「ま」の間にある州 (州)

27. 百年の恋もさめそうな州 (州)

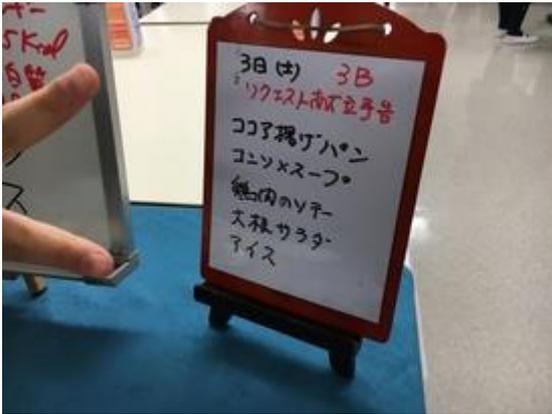
お粗末さまです。寒さゆえにお風邪を召されませぬように…。

正答についてのお問い合わせは、週明け以降に対応いたします。



12/3

(土)の会食献立。



(11/28 13:11 手タレは5年生。)

当日画像です。



(12/3 12:20 考査期間につき 会食も30分ほど早めの時間です)



(12/3 12:32)



(12/3 12:36)



(12/3 12:37)

1 コメント

コメント一覧

- 1

【解答】 01.ユタ 02.オハイオ 03.メイン 04.ニュージャージー 05.ハワイ 06.テキサス 07.ロードアイランド 08.ペンシルベニア 09.カンザス 10.ミネソタ 11.アーカンソー 12.オレゴン 13.ケンタッキー 14.ミズーリ 15.アイオワ 16.ワシントン 17.バージニア 18.アラバマ 19.ミシガン 20.モンタナ 21.アラスカ 22.イリノイ 追加5問 23.ノースダコタ 24.ルイジアナ 25.ウィスコンシン 26.アイダホ 27.アイオワ (アイオワが2度も出たのは気にしない)

by: M越T治, on 2016/12/05

コメントを書く

2016/12/09

卓 382 景域と展望

今日の地理は、屋上へ。

普段は生徒の立ち入り禁止。

授業の実習で特別に。



(2016/12/9 13:48)

雲一つない、5時間目。

5万分の1地形図の、読図。

景観の視認。方位・縮尺・土地利用。



(12/9 13:50)(雲, 少し出てましたね…)

幸い, 弱風にして温暖な日和。でも,
いつも真北に見えるはずの筑波山が



(12/6 15:19 4階廊下から)

快晴なのに、今日はなぜか見えず。



(12/9 14:01)

屋上にあがったのは皆初めて。

身近にある、非日常空間。



(地球のポーズとのこと)

こんな時間もとったりしました。



もう3か月で、卒業ですよ。



自身がのぞむ景域めざして、

Girls be ambitious!



(12/9 14:19)



12/10(土)の会食献立です(右側)。



(12/7 12:36)

当日です↓



(2016/12/10 12:52)



卒業生が懐かしがるデザート No.1 抹茶ブラマンジェですね。

ここで、どうでもいい話ですが、
12/9(金)の会食に出たマカロニサラダは、



(12/9 12:52)

お替わりがOK。で、



(12:58)

かなり景気よくお替わりを。

右側に少し、2～3cmの隙間を空けているのは、

お替わりコーナーから自席に戻る際に、

右手でがっちりとつかむうえで、

親指を差し込むための隙間です。

ある種、工学的。

2 コメント

コメント一覧

- 1

ブログ毎回楽しみに待っています。
屋上に入った事ありませんので良いですね、。
次回も楽しみにしています。

by: 篠宮早苗, on 2016/12/10

- 2

篠宮さん、いつもありがとうございます。
なかなか屋上は行きませんが、
4階からの眺望もなかなかです。
今回写ってる6年(高三)進学コース文系
選択地理Bの7人は、カメラを向けると、
自分たちで見ごたえあるポージングを
繰り返してくれたので、屋上に上がった
思い出の中でもかなり印象に残る回となりました。

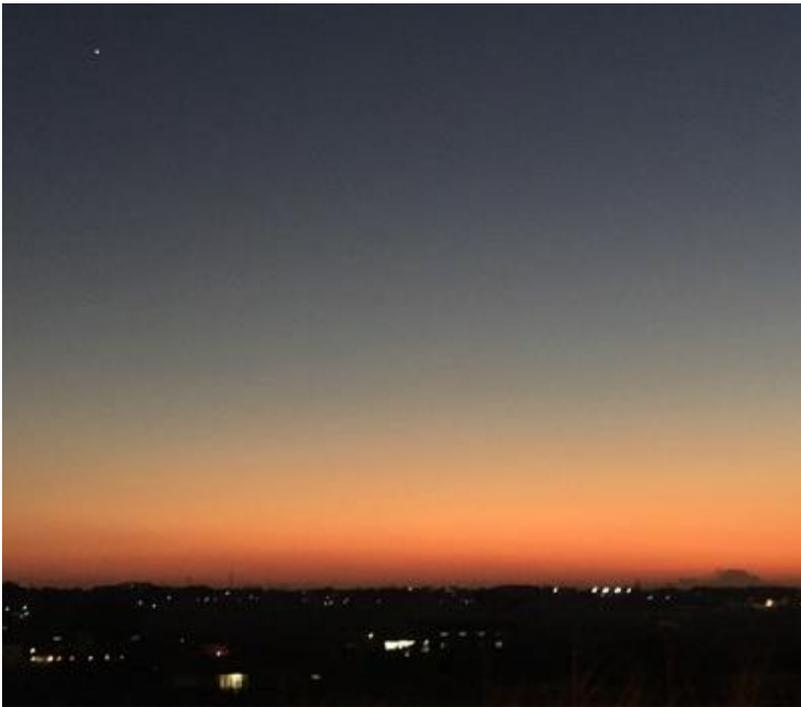
by: 水越卓治, on 2016/12/10

コメントを書く

2016/12/16

卓 383 「暫く」の間合い

冬至まで…。



(2016/12/9 17:00 1号棟4階から 右端は富士山)

~~~~~

ときどき中高時代の仲間と会います。



( 2016/12/10 17:43 )

先日など、

「8月に会おう。で、いつにする。」に始まり、

結局、12月10日。

この年齢だとよくあることです。

「暫くぶりぶり～」



( 22:43 千代田区三崎町 )

特に、少人数の集まりだと、  
行ける・行けないより、  
みんな会える日を、何週間先になってもいいから追求します。



( 22:37 )

交わす内容。

おたがい異業種の仕事の話、

中高時代のエピソード、

口に運ぶものの見栄えや味。

災害や政局。

各家庭で少なからずかかえる「どうする？」ネタ。

この年齢の健康状況。

時間も経つと、店の方々まで声をかけてくださり…。

数時間だけなのですが、お互いリフレッシュしてまた、

駅構内で、「またなー。」

時間も出費も体力も、

なぜかあまり気にならないのはなぜなのか。

中高時代の、少人数バージョンの仲間も、

高三・国理コースでいっしょだった面々。

高二のクラスでいっしょだった面々。

部活でいっしょだった面々。

高三から予備校(一浪)まで過ごした面々。

高校卒業後に親しくなり、北千住辺りに集まりやすい面々。

などなど、数チャンネル。

もちろん、中高のほか、

大学時代の面々、

最初の職場で若い頃親しくしていた面々、

などの、諸々のおつきあいも大切であり…。

いずれにせよ、

日々の高速スケジュールに、埋没させてなるものかと…、

その間柄からにじむ価値。



( 23:05 )

そして、ちゃんと帰宅。



12/17(土)の会食献立です(右側)。



( 12/15 12:36 )

この場合だと、微かにデジャヴ。

当日です↓



( 12/17 11:57 )

午後から保護者会等があるため、55分早目の始まりでした。

15日のブラウンシチューをよくねかせてあるから、

おいしくなっていましたなどと、むやみに想像しない方がよいかもしれません。

0 コメント

[コメント一覧](#)

2016/12/23

## 卓 384 机上行脚

こちらはフリーマーケットではありません。



( 2016/12/19 10:52 )

学期末恒例，大掃除・身辺整理の時間。



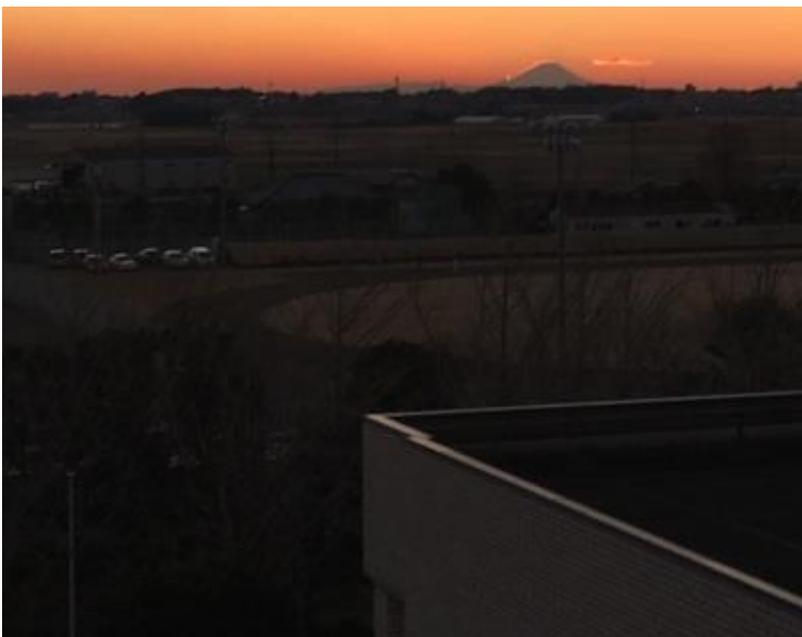
( 11:23 )

家に持ち帰る物品も, 日々のいそしみを感じるものが…。



( 12/17 13:00 柔道着を持ち帰る6年生(高三) )

富士山を見守りながら、4時台に陽は暮れて、



( 12/17 16:33 )

最終バスまであと数分の時間に。



( 12/17 19:06 )

会食(給食)も 12/19 が最終。12/20 はお弁当を。



( 12/20 11:57 )

「地理院地図」もおかずにして全国を机上行脚（きじょうあんぎゃ）。



( 12/20 12:09 )

こちらは、国土地理院発行の、  
ペーパーの5万分の1地形図「龍ヶ崎」の図幅。



TX(つくばエクスプレス)開通の 2005 年 8 月 24 日発行。

これを最後に、紙の5万分の1地形図の発行はされていません。

そのかわり、「地理院地図」など、web での閲覧環境が充実してきました。

5万分の1地形図は、この「龍ヶ崎」も含め、

日本の領土の全域について、測量と発行が進められ、

整備が完了したのは 1916 年。ちょうど 100 年前です。

現在、この「龍ヶ崎」も含め、1291面が発行されています。

5万分の1地形図「龍ヶ崎」には、

取手市や龍ヶ崎市、牛久市などの地域が、

南北約 18km × 東西約 22km の範囲に収められており、

地理の授業でも実習・作業用の副教材に使用しています。

偶然ですが、茨城県民でなかった当方が高校1年のときに

受けていた地理の授業で、実習用に配られた5万分の1地形図が、

なんとこの、「龍ヶ崎」でした。というのは、

利根川の堤防をひたすら歩くという遠足が中1時代から

高2の終わりの春休みに至るまで実施されまして、

高1のときは、野田の芽吹大橋から我孫子市・布佐の栄橋まで右岸を歩く回があり、

事前学習として、この地一帯の土地利用図の着色という作業が盛り込まれました。

まさか当時は、将来、取手にある中学高校の地理教師になって、

同じ5万分の1地形図「龍ヶ崎」を配って授業をしているなどとは思いませんでした。

ご覧いただいている皆さんにも、この図の内容をちょっと愉しんでいただければとも

思いますので、机上行脚を、景観だけ撮ったものにてご案内しましょう。

この道路は、始まりから終わりまで、どれくらい続いているのだろう……。

数百メートルから数キロ前後の道なら、唸るほどあります。



今日は、5万分の1地形図の範囲で完結する何本かの道路のうちの一つをたどってみましょう。

ちなみに茨城県は、県内の道路の実延長が北海道に次いで、なんと第2位。

⇒ <http://www.pref.ibaraki.jp/doboku/doiji/doro/08date/date002.html>

ニューロンのように、長い一本道も図幅の中に潜んでいるにちがいありません。

上の画像でピンクで引いた道路は一本道。

23. 6kmあり、驚いたことに、始まりと終わりは、利根川のほとりです。

この道を、東から西へ、景観をご案内しましょう

(年末ゆえ、ご多用の方は、お時間のとれるときなどに、どうぞ)。



I. 起点:利根町 立崎(たつざき)→大房(だいぼう)→龍ヶ崎市 北方町(きたかたまち)  
→南が丘→小貝川 戸田井橋



(立崎, 利根川の堤防から。)



(県道 11 号との十字路。「立崎」バス停は、取手駅東口に時々見かける最遠の行先。)



(利根町・大房。洪積台地を左手に、沖積低地を右手にすること数キロほど。)



(龍ヶ崎市・北方町, 南が丘。利根町との境界線と絡みながら走っています。)



(戸田井橋。ここから取手市に。)



**Ⅱ. 戸田井橋→藤代ゴルフ場→桜が丘→藤代(取手市役所藤代庁舎;旧藤代町役場)**



(北浦川水門。本校周辺の田園を南東へ流れる何本かの川は、ここで小貝川に合流。)



(両側が藤代ゴルフ場。全域が低地で、できる前の土地利用は水田。)



(取手市 桜が丘。最寄駅は藤代駅。全域が低地で、新地名に「丘」の字があるのが謎。)





(藤代, 中央保育所付近。電線は地中化。国道6号・藤代バイパスとの交差点)



(梶木。遊歩道には満開の椿。)



(「江の島が見えてきた」な気分で、某女子中高が地平線に見えてきました。)



( 本校最寄りの消防署, 梶木消防署。 そのあたりから見える「江の島」。)



(中内から神住へ)



(神住の直角カーブから、配松へ。古くは駅津(はゆまつ)だったとか。)



(「江の島」。 山王, 県道19号線。)



(山王局前。 金仙寺前の煎餅店。)



(山王駐在所があった跡付近。 和田入口, 守谷へは右折。)



(この付近から見える某女子中高。 岡の十字路。)



IV. 岡→駒場→関鉄寺原駅近く→西二丁目→西一丁目:終点



(宗仁会病院。新取手東口。)



(駒場三丁目。「まんゆう」前、「ちゃいなはうす」前 )



(寺原の踏切。取手市役所と取手二中がある丘の下。)



(4月に切り替えられた交差点。)



(取手郵便局。西二丁目。)



(「中央タウン」バス停, 常総ふれいあい道路。)



(取手市西一丁目。この突き当りでこの一本道は終点。)



(左手にはすぐ、利根川の堤防。右手は江戸取中高の校地。)

ということで、車でざっと37分間の行脚でした。

(撮影は2016/12/22の14時前後(一部12/21)でした)



PS

12月23日は、研修のために伊東へ行脚です。



(自費にて購入)

0 コメント

コメント一覧

2016/12/30

## 卓 385 歳の差なんて

現在、取手聖徳の卒業生は、

校名も3度変わりましたが、

1期生から31期生まで。

あと少しで10000人になる人数です。

近年では学校にも、2世の生徒が各学年におり、

後援会(PTA)活動に協力をいただく卒業生も増えました。

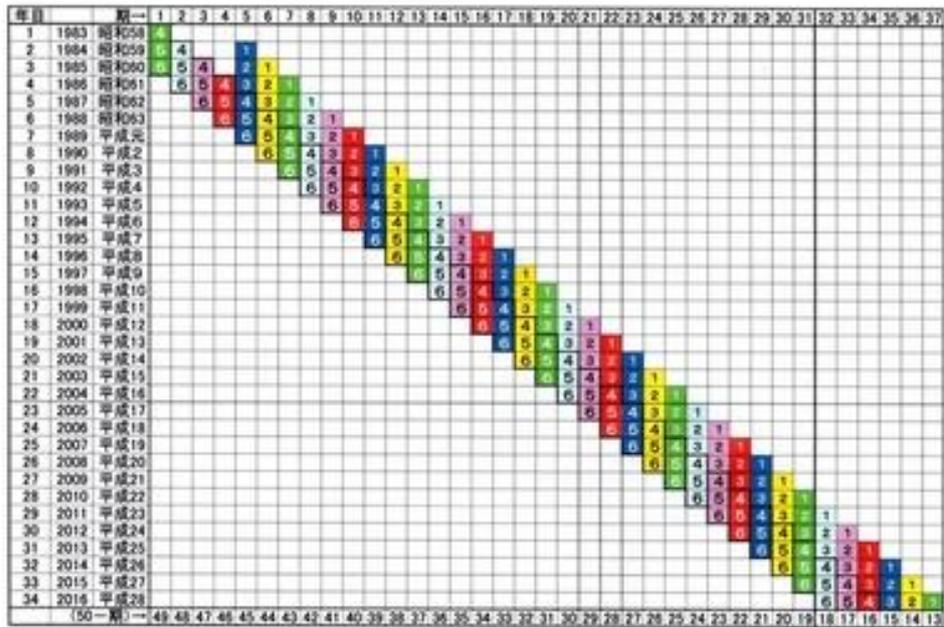
2016年3月の卒業式で、保護者謝辞をいただいた方は、

第3期卒業生でした。

世代を数えるほどの歳月が流れています。

学年カラーも織り込んで、図表にしてみますと、

(鮮明に出ておりませんが) 次のようになりました。



歳の差なんて図表にするのも、どうかとは思いますが、

卒業生の皆さん。ご自分が経てきた縦列は、

図中のどの辺りになりますか。

本校で指導にあられた先生。授業を担当した学年は、

図中のどの辺りになりますか。

1期生が1986年に卒業して、

同窓会組織「聖朋会」が発足。

2016年春に、30周年を迎えました。

そこで、

2017年2月5日(日) 11:00～13:00,

「聖朋会 創立30周年記念パーティー」

を母校にて開催します。

また、同日は、10:00～10:50に、

「30期卒業生の成人を祝う会」も開始します。

近日中、申込み方法などのご案内記事を、

別枠にて、教員ブログの最上部に掲載します。

郵便物によるご案内は、

1～26期の卒業生の、クラス2名ずつの幹事の皆さん、

27～31期の卒業生の皆さん、

退職された先生の皆さん、に宛てまして、

聖朋会から2016/12/30に発送いたしました。

郵便物でののご案内をお送りしていない卒業生の皆様には

ご不便とご迷惑をおかけいたしますが、

この教員ブログ、学校 Facebook、学校 HP など、

WEB上で上記の催事をお知りいただいたおりに、

同窓のお仲間・先輩後輩に、メール、SNS 等を通じて、  
お伝えとお誘いあわせをいただければ幸いです。

~~~~~

通常の記事内容を少々。

最近我が家には、
実写版のチーバくんが出没。



(2016/12/28 15:46)

先日、以前この学校にお勤めだった先生方と
食事をする機会があり、
昔のことから将来のことまで、ひたすら談笑。



(12/28 19:29, M 越・Y 先生(社)・Y 先生(理)・M 先生(国))



2 コメント コメント一覧

- 1

こんにちは。私は 4 期生で赤の学年です。

学年カラーの図表、在学中に作成したことがあります。
友人たちと未来を想像し、夢を語り合いながら書きこんでいた
高校時代が懐かしく思えます。
たしか昭和 85 年まで書き込んでいたような気がします。
当時は平成になるとは思いもしませんでしたから。

校名が3度も変わるのも珍しいですよ。なかなか無いと思います。

聖朋会創立30周年パーティーには、ぜひ参加したいです。

by: 赤レンジャー, on 2016/12/31

- 2

赤レンジャーさん、ありがとうございます。

そんなに以前から未来をお仲間と予見されていたなんて、

赤の学年、4周先の平成22年、高校入学生が

その昭和85年生、28期生、ということになるのでしょうか。

ちなみに28期生は今年度、大学4年生として、

就職先の報告に顔を出してくれたりしました。

当日は、6年ちがいの同じ学年カラーの皆さん同士で

交流するのもありかもしれませんね

(12年ちがいなら干支が同じなんてこともありそうですし)。

参加申し込みをお待ちしております(⑧に赤レンジャーさんであることを書いていただけると嬉しいです)。

by: 水越卓治, on 2017/01/01

コメントを書く

2017/01/06

卓 386 問題山積

本年もよろしくおねがいたします。

1月5日午後, 職員室内・「寺子屋」に,

受験生たちの姿。連日, 朝から。声援。



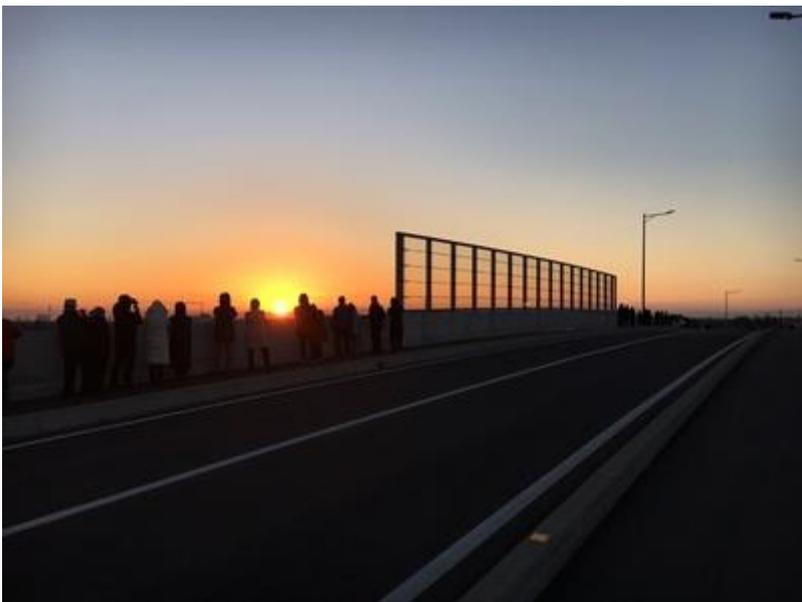
(17:30)

今年一年を。



(2017/1/1 6:55)

人生は一度。



(6:56)

さて、この冬休み、私は、

ある宿題に取り組んでいます。

何に立ち向かっていたのかといいますと、

高校地理・世界地誌の、問題づくり。

入試や模試の作問ではありません。

もしそうなら、ここにオープンはできませんね。

幾年かおきに依頼を受けまして、今回3度目のご協力となります。

「中国」「朝鮮半島」「東南アジア」「南アジア」

「中央アジア・西アジア・北アフリカ」「サハラ以南アフリカ」

「ヨーロッパ」「ロシア」「アングロアメリカ」

「ラテンアメリカ」「オセアニア」の計11節について、

1節につき小問で10問前後の作問です。

各地の指導現場でお役にたてればの一心です。

自分にとっても、教科教育の研修です。

内容的にも、まさに世界周航。

大部分において、近年・最新の状況を取り扱う

地理の場合、問題には、

「賞味期限」や「品質保証期限」があります。

ソ連があった時代の過去の問題など、話のネタにはなりません。

教育課程の改訂の都度、教科書の改訂の都度、

地理は、内容の刷新が求められる運命にあります。

でもそれは、(煩雑ではあるが)「チャンスでもあるのだ。」

とも大学時代に教えられました。

たしかに、数年前に、

政治・経済の授業を担当したときのこと。

政治・経済の大学受験問題集を買って、さまざまな問題に目を通すと、

理論の解釈や、現状の概観・解説を語った挙げ句、末尾にきまって、

「……といえよう。」

などと結んであるものをかなり見かけ、これが必要以上に気になりました。

というか、自分の肌になじみません。

地理の問題で、

「……といえよう。」

などと結ぶ問題は、まず見たことがありません。ですが、

政治・経済などの公民科の問題となると、これは普通であるようです。

自分にとって、ある意味、異文化な綴り方なのですが……。

英、数、国、物理、化学、地理B、倫理・社会の7科で大学受験した私は、

政治・経済の受験勉強を若い頃に経験していません。

「地理も政経も、同じ社会科じゃない。」

と言われてしまいそうですが

(ご存知の通り、平成6年の高一以降、高校・社会は、

地理歴史と公民の2教科に分離しています)、

両者は、背景となる学問領域や、その学問の成立史そのものも

大きく異なっているためか、試験問題の文の綴り方にまで、

両者の毛色の違いが顕出しているものといえよう。

無理に使わなくてもいいですかね。

話は戻りまして、

世界一周の問題作りのお話をお受けしたのがじつは、

去年の7月11日でした。

文字通り、問題の山積グラフです。

ご飯を炊くかのごとく、

はじめちよろちよろ、なかぱっぱ

といたしますか。

じつは、先週から今週にかけて、スパートかかっています。

いったいこれは……。

ひとつ言えることは、

没頭できる気力・体力・時間こそ、すべて、

ということでしょうか。

職場で仕事の合間の時間に作成することも可能といえば可能ですが、

頭の中に、ほかの重要事項が何種類も居座っていると、

これがまた、なかなか効率よくいかなかったりします。

逆に、別のことで忙しくて、何日か放置しておいたりすると、

今度は、頭の隅で、問題作りのために気にしていたことが、

あわれ、減衰・消失していき、
後日、作成再開のペースがなかなかつかめなかったりする
などの難点が確かにあります。

もうひとつ言えることは、
でも**どんどんやってるうちに、要領をつかめるようになっていく**
という点かもしれません。

この1月にはいって、
「アングロアメリカ」「ラテンアメリカ」など、
4日で27問というペースで作れてしまっています。

それまでの、「中国」から「ロシア」までの計8節は、
計90問を作るのに、25週間もかかっていますが、
今のペースで取り組めば、
わずか2週間程度で作れていた計算になります。

速くはないが、
丁寧に手さぐりで作成を重ねつづけてゆくうちに、
質や効果をさげることなく、
ことを仕上げる段取りが合理化され、

ある時点で、スピードアップが可能な段階に達した。

という実感があります。

これらのことは、普段の学校での勉強から、
大学受験勉強の取り組みにおいても、
共通に重要ポイントであるような・・・などと
正月から噛みしめているところです。



0 コメント

2017/01/13

卓 387 57万人の春

大学入試センター試験を控えまして、

職員室で連日勉強してきた高三生。



(2017/1/13 19:39)

本校も明日、2回目の中学一般入試、その準備。



(20:08 ほとんど人が帰ったあと)

授業日ですので、受験生・保護者・引率者の皆さんの入口は
来賓玄関からとなりますが、
ご案内スタッフがおりますので、安心してご来校ください。

受験生の保護者の皆様も、おつかれさまでございます。

さて、あす(1/14)は、本校の高三生も、
筑波大学、筑波学院大学を会場として実施される、
大学入試センター試験を受けますので、
あすは6年生(高三生)は全員公欠(出席扱い)などで登校しません。

今年の志願者数は、 57万5967人。

去年より、 1万2199人多い人数です。

そのうち、 高三生は、 47万1842人。 約82%。

高校を卒業した方々、 約18%。

年に一度、 人生を決定づける受験。

朝もきちんと食べて出発しましょう。



(1/9 6:26)

食べるといえば、新学期、会食(給食)もまた

始まりました。



(1/10 12:52)

始業式のあったこの日、3～6校時は久々の授業。



(1/10 8:59, 始業式)

制服は第一正装。



(1/13 14:20)

6年生の通常授業も今日で最終。

授業の後半, 2号棟の屋上に。

12/9 にも1号棟の屋上に昇りました。





「体調が悪かったら、(センター試験は)休むことができますか？」

という問いを、前回(1/10)の地理の授業で受けました。

その日の激励会で、それについてのお話が出てましたので、再確認。

何分、初めてのことゆえ、不安の克服は容易ではありませんね。



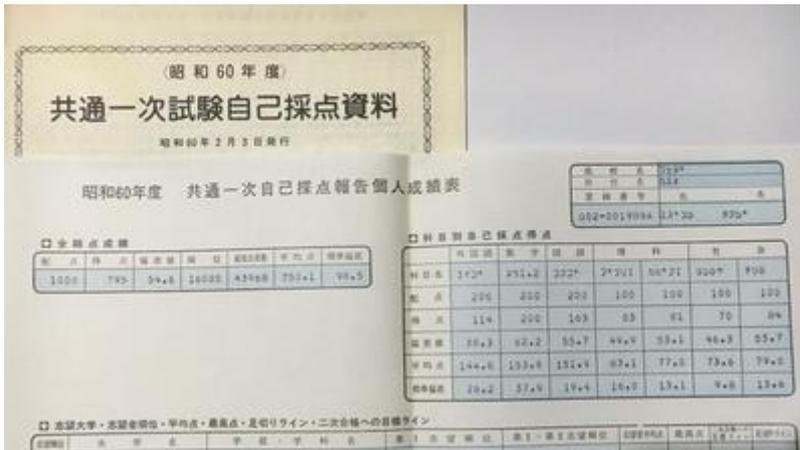
(1/10 10:15 「センター試験激励会」 視聴覚室)

くわえてその問いに答えたのは…,

ここには書かず、末尾のそのあとに書いておきます。

…とかなんとか話したものの、

去年、家の引き出しから…,



こんなものが出てきてしまった。

31年ぶりの再会に、冷や汗。

でも薄っぺらな記念碑。



1/14(土)の会食情報・・・。



(1/11 12:37 右側が 1/14 の予定献立)



(当日の画像 1/14 12:54 おこわは餅米感満点。ひじきは2度お替りを。)

くわえてその問いに答えたのは…,

会場には…,

自分より年上の受験生の方々とも,

居合わせるということ。

それは、高三生だけの推薦入試とは,

全然ちがうこと。

いやがうえにも、受験する士気は高いはず。

日程終了までは,

自分もその士気に、同化を。



0 コメント

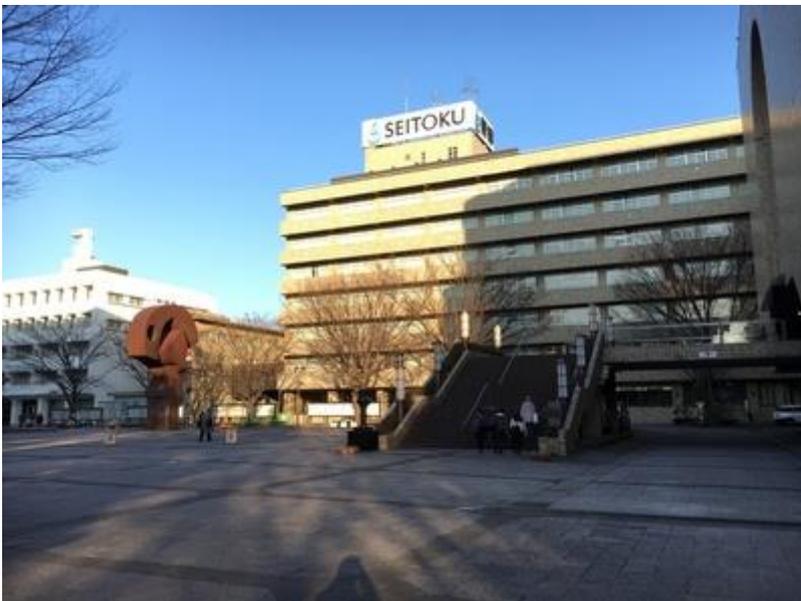
2017/01/20

卓 388 他動詞で行こう

音楽鑑賞会。

各学年, 年に3回。通称「音鑑」。

会場は聖徳大学川並香順記念講堂（松戸）。



(2017/1/19 15:44)

午前中の授業と会食(給食), 掃除のあと,
バスと電車で開演時刻までに移動します。



(14:29 取手駅・東口)

今年は、酉年。



since 1933 ゆえ, 84歳。「年学園」。

演目は, オルガンコンサート。

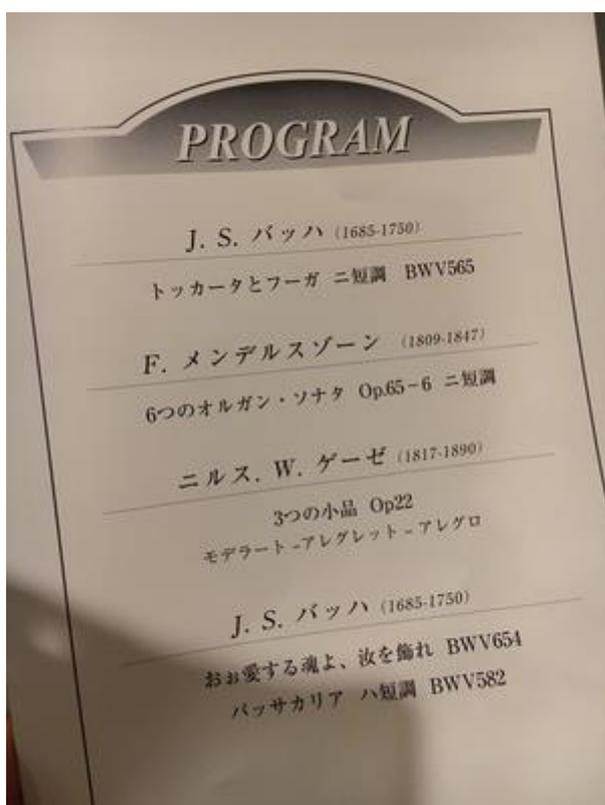
パイプオルガンと呼ばれることの方が多い, 巨大なオルガンです。



(15:50)

以前は、卒業学年の、6年生と3年生が。

今回は、5年生と3年生が。



始まりは定番の「トッカータ フーガ ニ短調」。

だいぶ前の年でしたが、嘉門達夫さんの替え歌の影響で、

演奏が始まるや否や、生徒から笑いが起こってしまい、

こちらまでつられて、口ずさんでしまいそうになったこともありました。



オルガンの場合、曲の多くは、荘厳な教会音楽。

他ジャンルの曲を演奏するなら、合う場合、合わない場合のギャップが大。

宇宙・世界の空間軸、歴史・人生の時間軸、神聖さ、心象。

歌詞がない分、そんな要素を演奏から享受。

しかし、オルガンのもつ独特な点といえば、

数ある楽器の中では最大であること(高さも幅も10mほど)、

演奏者が客席に背中やお尻を向けてても許される、唯一の楽器であること

(でも、よくよく考えたら、和太鼓もあてはまるので、唯一ではないのかも)、

演奏する音が直線的で、音の強弱や、曲線的な変音がないこと。

普通には輸送ができないこと、家庭の洋間とかに全く見かけないこと、

ルネサンス以来、四、五百年もの歴史があること、

そして…、

ICT でも電動でもないメカニックが目を引きます。



(開演・演奏中の撮影は NG)

中でも、キーボードの両側に60本ほどある

黒い棒状のストップとよばれる装置を、

曲の合間に突いたり抜いたり操作する。

音色がこれによって選択されます。

オルガン奏者の方と、もうひと方、

ストップの操作を担当する方との二人体制。

この操作担当の方の機敏な動きにも見入ってしまいます。

職員室にあるプリンターでトナー切れに当たったときなどに、
トナー交換しながら、ストップ操作を思い起こすこともあります。



鑑賞していた生徒の皆さんですが、
翌日 1/20(金)の担当授業が、5年 B 組と3年 B 組(進学)だったので、
授業の冒頭で、演奏をどんなふうにしたか、聞いてみました。

わかったこと。

「聴いた」という人と、

「聴こえていた」という人とは、分かれていた…。



(15:53 開演数分前)

ちがいは、

他動詞「**聴く**」と、

自動詞「**聴こえる**」。

他動詞の方は、うしろにはっきりと「**…を**」(目的語)を伴っている分、

「私は **これを こうする**。」といった、能動的な認識が明確に表われます。

自動詞は…？

たしかに、無為自然もたいせつな姿勢ではありますが…。

提言。

他動詞で、行きましょう。

ほかの例。

自動詞「**始まる**」と、他動詞「**始める**」。

自動詞「**終わる**」と、他動詞「**終える**」。

初夏に見かける「**冷やし中華 始めました**」の宣言は、

店主の能動性が明確に現れた表記。

ただ、冷やし中華の提供が終了した宣言がなぜか出ない。

初冬に出すなら「**冷やし中華 終えました**」で行くしかありません。

これを自動詞でいくと、「**冷やし中華 終わりました**」に対して、

「**冷やし中華 始まりました**」となってしまう、

バラエティ番組の MC が冒頭で唱える「さあ始まりました。」ばりに、

冷やし中華自体の能動性が全面に出過ぎているがゆえに、

妙です。

そうこうしているうちに、

「出る」と「出す」が出ましたね。

自動詞「出る」と、他動詞「出す」。

よくある陳腐な宣言の代表例、

「ここは試験に 出ます。」

「ここは試験に 出します。」

後者が他動詞。

目的語？ この場合は隠れています。

「ここは試験に (この内容を) 出します。」

あるいは、

「ここを 試験に 出します」が強調されて、

「ここは 試験に出します 」となっていたり、などの…。

「出ます」…。よく使われていますが、

内容の方が、勝手に出てきてしまいそうな、

一方、「出します」の方は、

作問者が明確に強い意志で「出す」と宣言。

他動詞の方が、おそれは多いが、信頼できる言葉かけ。

最後に,

自動詞「閉まる」と、他動詞「閉める」。

「ドアが閉まります。」

「ドアを閉めます。」

これはどちらもよく耳にします。

「ドアが閉まります。」

車掌氏が閉めてるのに、主体はドア一扱い。

「ドアを閉めます。」

他動詞。車掌氏の責任感が。

どっちがいいものなのか、



(17:16)

それを考えても夜は眠れるのですが。

でも、他動詞の方が若干の好感度が。

知的好奇心を高められるよう、努力します。



1/21(土)の会食情報・・・。



(1/19 12:36 右側が1/21の予定献立)

当日。



(1/21 12:50)

0 コメント

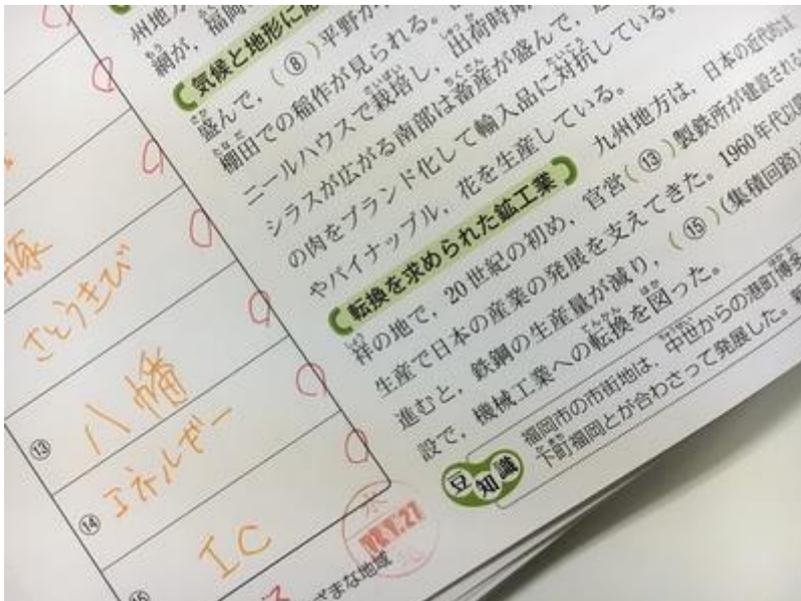
2017/01/27

卓 389 まいりました

今年度は教科書もワークも改訂があったので、

宿題で集めるワークの問題も、見る都度、

あ、こんな問いに変えたんだなーと思うこともしばしば。



(2017/1/27 17:15)

答えが「八幡」などという問いが登場しているのには、

市川出身の自分には、郷土の地名に、「お～」な感じに。

ちなみに、北九州市の八幡は「やはた」、

市川市の八幡は「やわた」と読みます。



お正月の初詣はどこに行った？という話題も

定番のあいさつ言葉のような1月でした。

年によって、さまざまです。

地元市内の神社が最初の年もあれば、

参拝客数全国上位の神社の年もありますし、

湯島や亀戸などの天神様であった年もあれば、

川崎や西新井などの大師様であった年などもあり……

(以前、「関東の三大師」って、川崎と西新井とあとどこだ？

なんて話になり、著名な佐野厄除け大師が思い出せないあまり、

真面目な顔して、マグマ？ とかなど(でもそれは「大使」なわけで)。

今年の場合。



もちろん、地元の神社にもお参りをしましたが、
この場所も、自分の20歳代前半に、500円で



(2017/1/5 12:56)

このようなランチがいただけただけという

(当時、ご飯もコーヒーもおかわり自由),

紛れもない聖地でした。

~~~~~

1/27(金)・3校時, 5年(高二)B組, 地理。

授業開始時刻ぎりぎりに,

地理室(4階)に走り込んでくる5B生 「あ一間に合ったー。」

金曜日は、校舎内の移動がもっともハードだということで、

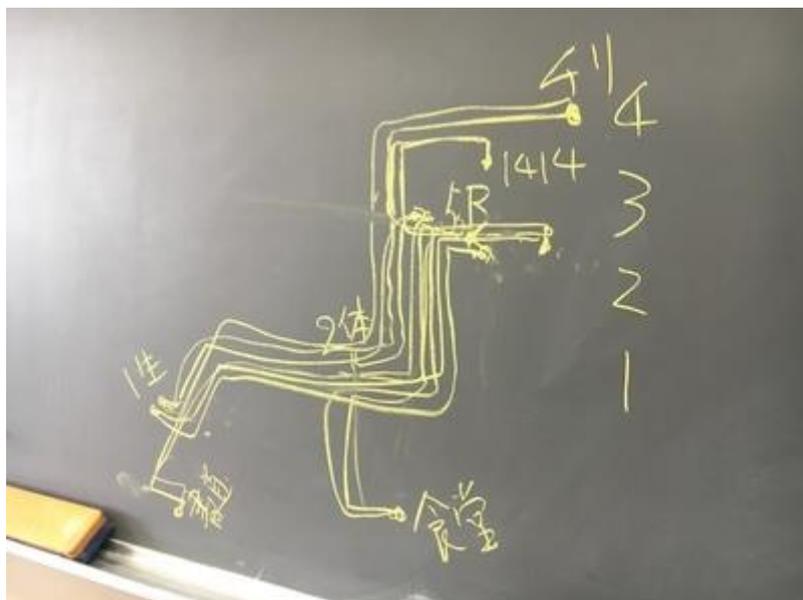
6時間ある授業のほかに、

朝の5年生の学年集会(1階・第2体育室)、

昼の会食(全校給食、地階・食堂(じきどう))、

放課後の生物補講(1階・第1生物室)と

てんこ盛りな一日の移動を聞き取り、グラフ化。



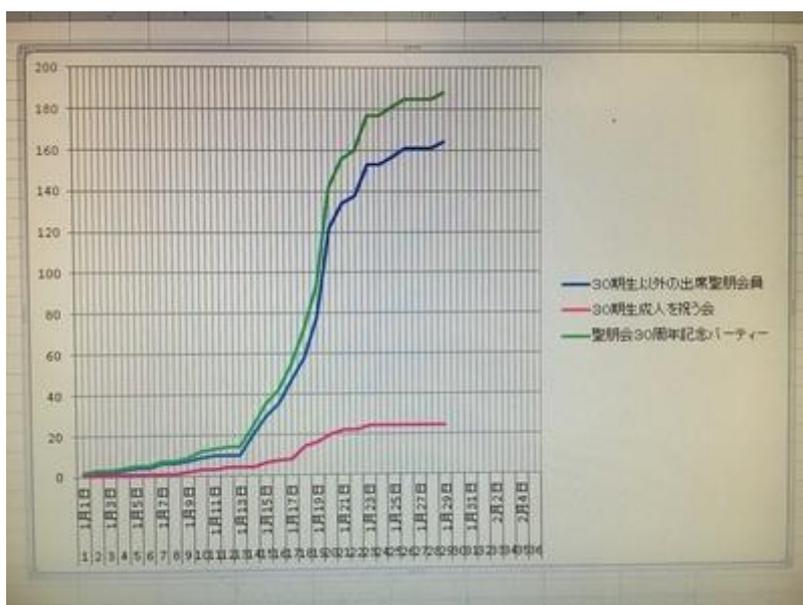
( 1/27 10:47 )

5BのHRは3階。にしても、

1階・3階間は5往復(登下校時入れると6往復)もしています。

ちなみにこの図は、行動地理学とよばれる分野でとられる手法がヒントに。





( パーリー・ピーポー曲線 )

2月5日(日)開催の,

「聖朋会創立30周年記念パーティー」

「30期生の成人を祝う会」

の参加申し込み者数の変遷。

申し込み最終日(1/20)までの1週間, 鰻上り。

歡びながらも, 対応, 大わらわ。

最終日のあとも, 15%程度伸びてプラトー(高原状)に。

2月5日の日曜日を楽しみにしております。

ちなみに, 卒業生の皆さんのドレスコードは, 自由です。

盛装の方も, 正装の方も, カジュアルの方も,

数時間だけですが, 過去や未来の夢を話しましょう。

でも, 地階の食堂では, 携帯・スマホの電波は届きません。



1/28(土)の会食情報...



( 1/25 12:36 右側が 1/28 の予定献立 )

当日不在につき毎回定番の画像はお休みします。

真冬のコンポタでお昼というのもいいですね。

0 コメント

2017/02/03

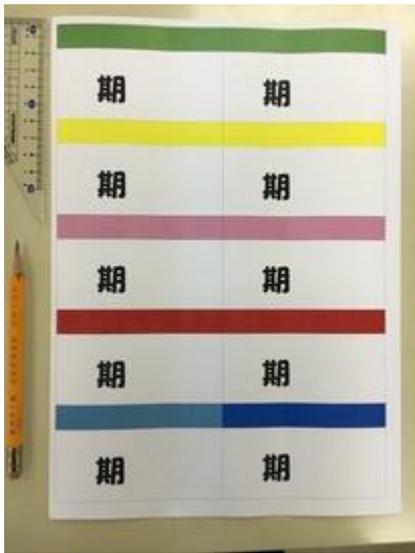
**【本校を卒業した皆さんへ】会食メニュー発表「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」の出席申込み状況, 聖朋会報(第 21 号), 「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」, 「第 30 期卒業生 成人を祝う会」のご案内 (卓 385.1)**

**■ご来校ありがとうございました。(2/5 更新)** 240 名近くの卒業生のみなさんにご来校いただきました。すでに数名の先生方が様子を新記事に更新しておりますので、ご覧ください(当方は <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/7163>)。2016/12/31 から立ち上げ・更新してまいりました当ご案内記事も、ここで記事更新を打ち切りと致しまして、改めて新記事にて様子をご報告するように致します。目を通していただきましてありがとうございました。ご来校いただいた皆様も、いただけなかった皆様も、在校生世帯の皆様も、どうぞ明日からまた活力ある生活をお過ごしください。

**■開催準備大詰めとなりました。(2/3,4 更新)** 2/2, お申し込み受付返信を送信いたしました(一部送信不達成の通知が戻ってまいりました)。当日の受付は、生徒玄関(ご来賓, 元教職員, 第30期卒業生は, 事務室横の来賓玄関)となります。なお, 学校に用意してあるスリッパの数が, 来校する方々の人数をカバーできませんので, **可能な方はうわばきのご持参にご協力をお願いいたします**(30期生を除く)。







■「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」 ご自分の名札の色は何色でしたか？ (1/31 更新) **ご出席申込者数は 1/30 16:00 現在で191名**です。

当日の会場・食堂においてお進みいただくゾーンを、6種類ある名札の色ごとに区分いたします。

体育祭のように色別(しきべつ)対抗で何かを競い合う予定は、今のところございませんが、当日は、色別に用意します名札に、ご氏名(旧姓は()内でミドルに)と何期生かを太ペンでご記入いただきます。

名札はシール貼り付け型で、学年カラー別に用意してお待ちしております。

緑: 1・7・13・19・25・31期生 34名

水: 2・8・14・20・26 期生 27名

桃: 3・9・15・21・27 期生 36名

赤: 4・10・16・22・28 期生 32名

青: 5・11・17・23・29 期生 25名

黄: 6・12・18・24・30 期生 37名

■お申込み受付返信までもうしばらくお待ち願います<sup>(1/25更新)</sup> メールでのお申込みにご協力をいただきまして、ありがとうございます。不達メッセージがお手元に戻っていない限り、お申込みは受信されたのご理解いただいよと思ひます。現在、お申し込み内容の分類・整理を優先しております関係で、受付完了をお伝えする返信までもうしばらくお時間を頂戴いたしますので、ご了解のほどお願い申し上げます。

■開催当日のお帰りのバスの発時刻を変更します<sup>(1/25更新)</sup> 同日 13:30 は、本校を会場する「茨城統一テスト」の終了時刻です。このため、学校周辺が出迎えの車で 13:00～14:00 は混在しますので、当初予定の学校 **13:30 発取手駅行バスの発時刻を 14 時台にくりさげます**。詳細は決定次第お知らせしますが、本会散会後に校外にて、続きの会を計画されている皆さんは、十分ご注意ください。また、有志オプション企画としまして、校舎内見学サイトツアーも実施予定で、それにご参加いただいた皆さん用のお帰りのバスも手配予定です(14 時台後半発予定)。

結果、次のようになりました。(復路)本校正門内側発 取手駅東口行 12:25, 13:00, **13:30**, 14:00, 14:40 (赤部分 訂補しました)

## ■なつかしのメニュー「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」

(1/23 更新) 当日の会食(バイキング)のメニューはこちらです。歴代の人気メニューのほかに、聖徳の会食以外では見たことがないような料理も採り入れてみました。

<http://www.seitoku.jp/toride/wp-content/uploads/e694b9e8a882e88196e69c8be4bc9ae589b5e7ab8befbc93efbc90e591a8e5b9b4e8a898e5bfb5e38391e383bce38386e382a3e383bce383bbe4bc9ae9a39fe383a1.pdf>

## ■「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」の出席申込み状況

(1/22 更新) **ご出席申込者数が** 1/21 16:00 現在で **154名** にのぼっております。

30 期生(2015 年 3 月卒・祝成人, 23 名),

28 期生(2013 年 3 月卒, 16 名),

3 期生(1988 年 3 月卒, 15 名) の皆さんをはじめ、ここ数日で多数のお申込みを受け付けております(数値の誤記を訂正しました, 1/31)。

1 月 20 日(金)を期限とさせていただいておりましたが、もうしばらくの間、同じ申し込み方法でお申し込みを受け付けております。在校していた方、中学を卒業した方の申し込みも歓迎です。



1 月 21 日(土)は学校で、「聖朋会役員会」が開かれ、当日の食堂の席の数や区分、ご用意する食数や記念品の内容や種類、なつかしメニューの内容などなどが審議されました。もちろん食数は、1/21 以降お申込みのみなさんの分もおおむね見積もっております。

( ← kids の駆け廻る中、90 分ほど話し合い。)

(1/20 更新) **110名を超えました**(1/20 17:00)。1/21 以降もしばらくの間、お申し込みを受け付けさせていただきます。

(1/18 更新)

知ってる人にどれくらい会えるかな…、知らない人や先生ばかりだったら…との思い、わかります。行こうかどうしようか、ご検討真っ最中の方もいらっしゃると思います。でも、おかげさまで1/15～の週に入って、出席申込みが加速し始めているんですね。目下のトップは、27期生(2012年3月卒、現在12名申込み)ですが、一桁期生の皆様に注目しますと、2期生(1987年3月卒)、3期生をはじめとする期の皆様からのお申し込みも集まっております。申込み期間の1月20日(金)までは申し訳ありません、概況だけをお知らせするにとどめまして(もちろん、祝成人の30期生からも今日は多数受けました)、聖朋会報の表紙写真「現在勤務している先生方」に見かけない、元・教職員の先生。ゲストで来校する先生はどなたか?と思いますよね。今日(1/18)現在、出席でお答えいただきました元・教職員の先生方のお名前をご紹介します(五十音順です、1/24訂補)。

岡本裕之・元校長先生、櫻井徳郎・元校長先生、中島佳子先生(英語科)、安田至広先生(社会科)、藪田秀伸先生(理科)、渡邊久子先生(養護教諭)、渡邊雄一・元校長先生(社会科)

当日皆さん、じきどうで再会を果たしましょう。

(1/15 更新)

2月5日(日)開催の下記イベントのお申し込みを1月20日(金)までによりしくお願いいたします。

ただいま、旧教職員の先生方から、出席の返信が続々と届いております。

(12/31 更新)

■ 「聖朋会会報」第21号を発行しました。

2016/12/27に、本校高校同窓会組織「聖朋会」の会報が発行されました。

どうぞこちらからご覧ください。

→ <http://www.seitoku.jp/toride/wp-content/uploads/e88196e69c8be4bc9ae5a0b1vol21efbc8820161227efbc892.pdf>

お詫びと訂正・正誤表

→

<http://www.seitoku.jp/toride/wp-content/uploads/e6ada3e8aaa4e8a1a8e38080e88196e69c8be4bc9ae5a0b1e38080e7acacefbc92efbc91e58fb7.pdf>

## ■ 「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」のご案内

平成 29 年 2 月 5 日(日)11:00～13:00

取手聖徳女子高等学校・食堂(じきどう)

聖朋会も早いもので創立 30 周年を迎え、このたび記念パーティーを開催します。当日は懐かしの会食メニューを用意しています。お子様とご一緒の参加も大歓迎です。本校卒業生の皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひ遊びに来てください。

ご出席の方は **1 月 20 日(金)までに** e-メールで、本文に次の項目を記入し、

件名を「**30 周年記念パーティー(氏名)**」として、

[sjh@seitoku.ac.jp](mailto:sjh@seitoku.ac.jp) まで送信してください。

(ご記入項目)

① 出席・欠席, ② 氏名, ③ 卒業年または〇期生・クラス, ④ 住所(〒番号から), ⑤ 電話番号, ⑥ メールアドレス, ⑦ 当日の学校への交通手段 {車, 取手駅からバス, その他}, ⑧ 何かありましたらご自由に

今回は会費を徴収しません。

### (来校手段のご案内)

**自家用車**でのご来校も可能です。通用門(正門の120m先)から入り、奥へ200mお進みいただくと、第2駐車場がありますので、そちらをご利用願います。

**スクールバス**もご利用いただけます(十和観光バス、運賃:片道400円;学校到着時、学校出発時にお支払いください)。

(往路)取手駅・**東口**(西口から乗降していた時期の皆さんは十分ご注意ください。ホームの上野寄りの階段を降りて、東口改札を出たら左方へ進みます)**4番**バス乗り場(タクシー乗り場の横です)発 本校行 9:30, 10:35

(復路)本校正門内側発 取手駅東口行 12:25, 13:00, ~~13:30~~, 14:00, 14:40 (赤部分訂補しました)

**関鉄バス「山王局前」**バス停からの徒歩20分の道を懐かしみながらお越しいただく方は、**関東鉄道**のホームページ

<http://kantetsu.jorudan.biz/?p=t>

にて、取手駅西口・守谷駅東口間の系統(毎時2本)、取手駅西口・谷田部車庫間の系統(毎時1本)の時刻・運賃をあらかじめご確認ください。お隣の「山王」バス停とお間違えないようご注意ください。

### ■「第30期卒業生 成人を祝う会」のご案内

平成29年2月5日(日)10:00~10:50

取手聖徳女子高等学校・会議室



(←「第 29 期卒業生 成人を祝う会」にて)

今年度二十歳を迎える 30 期生(平成 27 年 3 月卒業)の皆さんの成人を祝う会を開催します。30 期生の皆さん、お誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

ご出席の方は **1 月 20 日(金)まで**に e-メールで、本文に次の項目を記入し、

件名を「**30 期生成人を祝う会(氏名)**」として、

[sjh@seitoku.ac.jp](mailto:sjh@seitoku.ac.jp) まで送信してください。

(ご記入項目)

① 出席・欠席, ② 氏名, ③ 6年のときのクラス, ④ 住所(〒番号から), ⑤ 電話番号, ⑥ メールアドレス, ⑦ 当日の学校への交通手段〔車, 取手駅からバス, その他〕, ⑧ 成人を迎えるにあたっての思い(当日公開します。字数は問いません。絵文字は文字化けしますので使用をお勧めできません。)

出席と回答の方は, 11:00 から開催の「聖朋会創立 30 周年記念パーティー」も出席として受け付けます。再会のひとときをお楽しみください。

今回は会費を徴収しません。

### (来校手段のご案内)

**自家用車**でのご来校も可能です。通用門(正門の120m先)から入り、奥へ200mお進みいただくと、第2駐車場がありますので、そちらをご利用願います。

**スクールバス**もご利用いただけます(十和観光バス, 運賃:片道400円;学校到着時, 学校出発時にお支払いください)。

(往路)取手駅東口・4番バス乗り場(タクシー乗り場の横です)発

本校行 9:30, 10:35

(復路)本校正門内側発 取手駅東口行 12:25, 13:00, ~~13:30~~, 14:00, 14:40 (赤部分訂補しました)

**関鉄バス「山王局前」**バス停からの徒歩20分の道を懐かしみながらお越しいただく方は、**関東鉄道**のホームページ

<http://kantetsu.jorudan.biz/?p=t>

にて、取手駅西口・守谷駅東口間の系統(毎時2本)、取手駅西口・谷田部車庫間の系統(毎時1本)の時刻・運賃をあらかじめご確認ください。お隣の「山王」バス停とお間違えのないようご注意ください。

0 コメント

2017/02/03

## 卓 390 奥の細道 ～その最終地点にあるもの～

牛久市中央生涯学習センター・文化ホール(旧牛久市民センター)。

吹奏楽部の定期演奏会などでおなじみの場所です。



ここの門から始まる道を、直進したまま延々とゆくと、  
どこまで続くのか。



( 14:26 )

すでに 12/23 の記事 <http://torideseitoku-tblog.jp/mizukoshi/7115>

でもご覧いただいた,

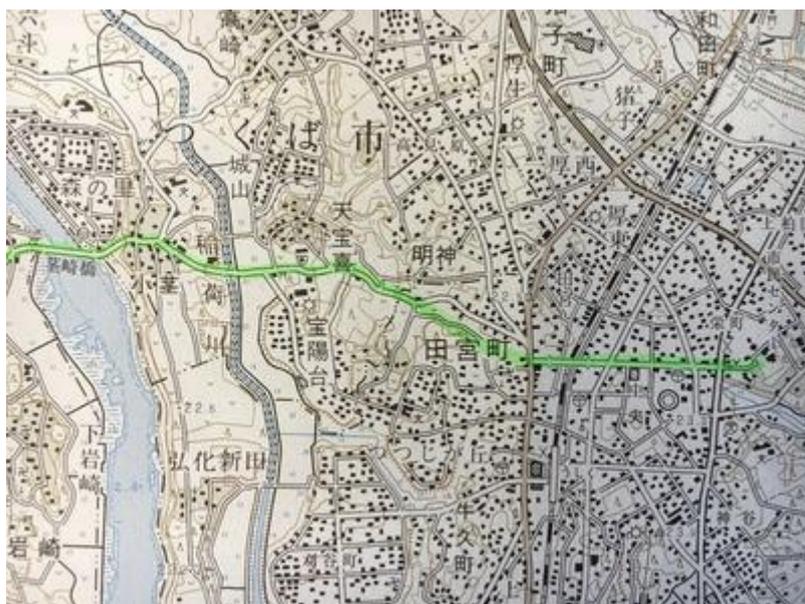
利根町立崎・江戸取 間, 23. 6km 一本道の第2弾です。

ちなみに今回は, 道の終わりまでの距離, 22. 9kmでした。

終点はどんな所なのか・・・, 最後にご紹介します。

イメージが当たるといいですね。

では, 経路をご紹介します。





牛久市の中心部を東西に貫く「中央通り」。

1980年代後半から駐車場付きの店舗が増加した一帯。



JR常磐線を跨ぎ、国道6号線をクロスし、

近年開通したばかりの、県道46号線のバイパスを

西へ向かいます。



牛久市からつくば市の旧・荃崎町の地区へ。

おもに、台地(高台)の上の地域をゆくため、

畑と集落が目立つ中、



ときおり、谷間のような低地を横切る際に、

下り坂, 田んぼ, 橋, 上り坂, といった短い区間が  
数回現れます。



つばみらい市の旧・伊奈町地区に入ると,  
台地上も, 畑のみならず, 林やゴルフ場も。



三重塔がシンボルの板橋不動尊。



牛久からここまでひたすら、台地(高台)の地域を走ってきましたが、

ここの下り坂以降、走る道は、

田んぼが中心の低地の地域へと変わります。



広大な水田と、この道沿いに家屋が並ぶ「路村」が

何度となく連続します。





つくばみらい市から、取手市の旧・藤代町の地区へ。

栃木県東部から南流し、取手市内ではげしく蛇行しながら、  
利根川に合流する小貝川の堤防が右側から徐々に接近し、  
道路は、小貝川の水面を臨む堤防上の区間へ。



国道6号線藤代バイパスの藤代大橋・北詰をくぐると、  
ここから道幅は一気に減少。それでも路は、  
小貝川左岸の堤防下に、左カーブを伴いながら続きます。





JR藤代駅の北側にあるこの地区では、  
西方から流れてきた小貝川が、上下逆さの「ひ」の字のごとく、  
激しく蛇行。地名もなるほど、大曲です。



堤防から路は離れ、民家の続く細道の前方には

ドンキホーテの看板が見えます。



国道6号線の旧・旧道と見られる道を交差し、

ここからなんと、直進するは、未舗装の細道。

ちなみにここは、取手市と龍ヶ崎市の境界です。



龍ヶ崎市に入ってから未舗装の細道。

その先に見える「激安の殿堂」と立体駐車場。

複雑な景観の中、奥の細みち。



( 15:05 )

たどってきた道は、ここでおしまいでした。

元・国道6号線の、小貝川にかかる文巻橋と

潮来街道の起点である小通幸谷T字路の間のゆるいカーブのところ、

今までたどってきた道は、誰にも気づかれにくい極めて地味な交差点で

突き当たって終わりました。 …牛久からつくばみらい経龍ヶ崎

牛久市生涯学習センターの前の道は、

佐貫(龍ヶ崎)のドンキホーテのそばまで通じていたのです。



地図上に描くと、この通り、Vの字状です。

平野部には珍しく、迂回度の高い一本道でありました。

以上、平地を車で40分程度でたどる、

最後だけ奥の細道のご紹介でした。



2/4(土)の会食情報…。



( 2/1 12:36 右側が 2/4 の予定献立 )

今回の献立のリクエスト主は…。



( 2/4 12:52 )

0 コメント